

Identifying the Motivating Factors Influencing the Enjoyment of Kendo by International Practitioners: A Study to Support International Kendo Adoption and Growth

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2019-03-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 岩本, 貴光 メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2003280

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 63 号

Identifying the Motivating Factors Influencing the Enjoyment of Kendo by International Practitioners: A Study to Support International Kendo Adoption and Growth

(世界剣士が感じる剣道の楽しさの動機要因：国際剣道の普及発展に向けて)

岩本 貴光 (いわもと たかみつ)

博士 (スポーツ健康科学)

論文審査結果の要旨

【研究目的の特徴・独創性・論理性】

「楽しさ」という観点に着目して世界剣士からみた意識調査項目を作成し、6大陸にわたって調査を実施したことは、非常に新規性が高く独自性が認められる。そして日本剣士の意識と比較しながら、論理的に検証が行われている。

【研究方法の妥当性】

日本国籍を持たず日本以外で剣道を実践する対象者回答から、調査項目を作成したことは研究目的に即しており妥当である。また、翻訳についても母国語とする剣士と協議を重ね、その信頼性も高いと判断される。また WEB 調査なども用いているが、対象者の経験年数などの研究限界も考慮しながら進められており、倫理的配慮も含めデータ分析においては適切に処理されていると判断される。

【結果・知見の新しさ】

剣道ではこれまで着目されていない「楽しさ」という観点から、従来の局地的地域の調査ではなく、全世界にわたる剣士からの調査で得られたデータを得ており非常に貴重な結果となっている。特にこれまで明確にされていなかった世界剣士の意識が浮き彫りとなったことは、新たな知見だと判断される。

【考察および結論の妥当性】

先行研究を生かしながら、同時に実施した日本剣士への調査結果をふまえて比較がされており、多角的な視点から客観的で妥当な考察が進められている。そのうえで結論については、世界剣士と日本剣士の剣道の捉え方の相違点が適切に導かれている。

【研究の当該分野における位置づけ】

スポーツ実践に伴う運動の楽しさについては、健康を増進するうえで重要な動機である。また、武道が併せ持つ文化的観点についても検討もされており、それらの関連性を明らかにするうえで重要な位置づけとなる。

【質疑に対する応答の適切性】

審査員の質問に対し、落ち着きのある態度で論理的に応答した。また、研究の限界についても把握されており、次に発展させる方向性についての準備や意気込みがうかがわれ、適切性は高かった。

【論文審査の結果】

対象論文および審査会質疑に対する応答について、非常に優秀であり適切であったと判断される。したがって博士の学位を授与するに相応しい水準であると判断する。